

## 学校情報

### ①学校の概要、目標及び計画

学校名	設置年月日	校長名	所在地・連絡先
横浜こども専門学校	平成18年11月20日	加藤 充洋	〒221-0823 神奈川県横浜市神奈川区ニッ谷町1-19 (電話) 045-317-9961
設置者名	設置年月日	代表者名	所在地・連絡先
学校法人 三幸学園	昭和60年3月8日	鳥居 敏	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目23番16号 (電話) 03-3814-6151
学校の教育・人材養成の目的			
本校は学校教育法に基づき、保育の関連分野において活躍する人材を育成する為、必要とされる知識と技能を教授することを目的とする。			
沿革	<a href="http://www.sanko.ac.jp/about/history/">http://www.sanko.ac.jp/about/history/</a>		

### ②各学科等の教育

学科	修業年限	入学定員	収容定員
保育科	2年	144人	288人
こども総合学科	3年	180人	540人

<客観的な指標の算出方法>

客観的な指標の算出方法
全履修科目の評定（5点法で示されたもの）の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回（期末ごとに）一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

<卒業要件について>

卒業要件	
本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に、卒業の認定を行う。	
保育科	<p>保育・福祉・教育の専門的な知識と実践力を持ち、素直さ、・協調性・思いやりを兼ね備え、変化に強く、子どもや周りから信頼される人材</p> <p>下記DP①～③を到達の目標とする。</p> <p>DP① 基本的知識と技術を習得し、自ら考え実践できる人材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的知識をベースに、臨機応変に対応できる力</li> <li>・安全を守る力（知識）</li> <li>・こどもの段階的成長を理解し対応できる力</li> <li>・知識を現場で活用する力</li> </ul>
こども総合学科	<p>DP② 多様な価値観を理解し対応できる人材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・困難な出来事を乗り越えられる力</li> <li>・異なる個性、家庭環境、文化を理解できる力</li> <li>・保護者や上司、同僚と話し合い職場で対応ができる力</li> </ul> <p>DP③ 素直で明るく、思いやりがあり、周囲と協力して対応できる人材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・素直さを備え、新しいことに挑戦する姿勢が備わっている</li> <li>・他人に思いやりをもって、周囲と協力することができる</li> <li>・周囲への礼儀を素直、気持ち良い挨拶と受け答えができる</li> </ul>

<取得可能な資格について>

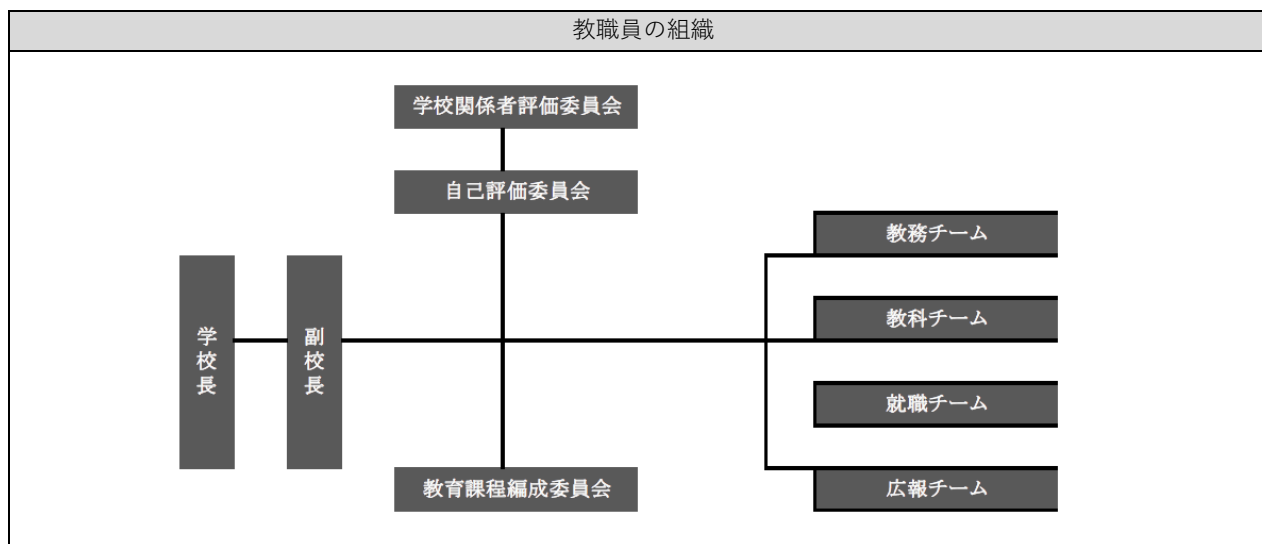
取得可能な資格	<a href="https://www.sanko.ac.jp/yokohama-child/jobdata/skill.html">https://www.sanko.ac.jp/yokohama-child/jobdata/skill.html</a>
---------	---

<卒業後の主な進路について>

就職実績	<a href="https://www.sanko.ac.jp/yokohama-child/jobdata/jobdata.html">https://www.sanko.ac.jp/yokohama-child/jobdata/jobdata.html</a>
------	---

③教職員

専任教員	28
兼任教員	25
事務職員	4



<教職員の専門性について>

名前	専門分野	資格・職歴等
齋院 美由記	保育・教育実習指導	保育士・幼稚園教諭（幼稚園、保育園、子育て支援センターにて勤務）
山口 洋子	障がい児保育・保育原理	保育士・幼稚園教諭（幼稚園、障がい児施設にて勤務）
北村 円香	保育実習指導	保育士・幼稚園教諭（保育園、幼稚園にて勤務）
藤原 葉子	音楽表現	中・高音楽教諭（小学校等での音楽指導）
安藤 彩子	言葉・人間関係	保育士・幼稚園教諭（幼稚園、他校で講師にて勤務）

④キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取組	<a href="https://www.sanko.ac.jp/yokohama-child/jobdata/support.html">https://www.sanko.ac.jp/yokohama-child/jobdata/support.html</a>
実習実技への取組	<p>カリキュラムに則した現場実習を行い、より実践的な教育機会としている。</p> <p>&lt;保育科 保育実習Ⅰ（保育所・施設）&gt;</p> <p>保育所にて10日間、児童福祉施設にて10日間の実習を行う。保育の現場についての理解を深め、基礎的な知識・技術を習得することを目的とする。学校と実習先との事前打ち合わせ、担当教員による実習期間中の訪問等により、適宜課題発見等のケアを行っていく。</p> <p>終了後には実習就職指導の授業にて振り返りを実施し、実習評価に基づいたフィードバックを担当教員から行う。</p>

⑤様々な教育活動・教育環境

学校行事	<a href="https://www.sanko.ac.jp/yokohama-child/schoolguide/year.html">https://www.sanko.ac.jp/yokohama-child/schoolguide/year.html</a>
------	---

## ⑥学生の生活支援

生活上の諸問題（中途退学、心身の健康）への対応	
担任制を取り、心身の健康問題、学校生活上の諸問題について早期発見・対応できるよう、日々個人面談等を実施している。また出欠席の状況等について、必要に応じて適宜保護者とも共有を図り、連携体制を整えている。また希望者に対してはスクールカウンセリングを行えるよう、カウンセラーを配置している。	

## ⑦学生納付金・就学支援

学生納付金	<a href="https://forms.sanko.ac.jp/0cir0i/yokohamachild/generalform.php?year=2">https://forms.sanko.ac.jp/0cir0i/yokohamachild/generalform.php?year=2</a>
就学支援	<a href="https://www.sanko.ac.jp/yokohama-child/guidelines/">https://www.sanko.ac.jp/yokohama-child/guidelines/</a>

## ⑧学校の財務

事業報告書	<a href="https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf">https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf</a>
-------	---